

第 10 回（2020 年度第 2 回）支部幹部会議事録

JCI 四国支部

1. 日 時 2021 年 1 月 12 日（火）15 時 00 分～17 時 00 分
2. 場 所 香川県生コンクリート工業組合（Web 会議）
3. 出席者 甲斐芳郎，橋本親典，上田隆雄，氏家勲，武田融昌，林和彦，福原力
藤井禎，古田満広，横井克則，堀井克章，松島学
（事務局）新居宏美（計 13 名）

4. 配付資料

- 資料 1 第 9 回支部幹部会議事録（案）
- 資料 2 2020 年度事業報告（案）12 月末現在
- 資料 3 令和 2 年度第 1 回 四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会議事録
- 資料 4 2020 年度収支決算（案）12 月末現在
- 資料 5 2021 年 1 月～3 月の収支予定
- 資料 6 2021 年度事業計画（案）
- 資料 7 今後の良好な学会運営に向けた方針（2020.03.25）
- 資料 8 2021 年度事業計画策定及び予算編成について（2021.01.08）
- 資料 9 2020 年度支部交付金（試算例）
- 資料 10 2021 年度収支予算（案）
- 資料 11 2020 年度支部執行部
- 資料 12 四国コンクリート技術懇話会通帳
- 資料 13 支部規程
- 資料 14 支部執行部候補者推薦委員会規程
- 資料 15 代議員選挙結果

5. 審議事項

甲斐支部長より支部幹部会開催に当たり挨拶があり，その後，各議題について審議が行われた。審議結果は，以下のとおり。

（1）第 9 回支部幹部会議事録の確認（資料 1）

第 9 回支部幹部会議事録（案）が確認され，支部 HP にアップすることが承認された。

（2）2020 年度事業報告（12 月末）および収支決算案（12 月末）について（資料 2～5）

- ・ 林幹事より「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」の成果報告会を 2020 年度中に開催する予定であったが 1 月～3 月は繁忙期であるため断念し，2021 年 6 月 1 日より 1 週間の期間でオンライン講習会とする方針が報告され

た。また、視聴料は無料とするが「DVD 報告書」は有料で販売することが確認された。

- ・ 氏家幹事より「生コンセミナー i n 愛媛」の開催日、開催場所等が決まっていないことが報告された。また、本セミナーは主に生コン工場が対象であり、開催案内は会員への郵送でなく、各生コン工組から案内してもらってはとの提案が橋本副支部長より出された。開催日時や場所の決定が遅くなることが予想されるため、JCI「コンクリート工学」に会告等は掲載しないで、JCI 四国支部の HP に upload し会員に周知する程度にすることが確認された。
- ・ 第 9 回幹部会以降の行事として、コンクリート診断士試験が 12 月 20 日に実施され、無事終了したことが事務局より報告された。
- ・ 事務局より令和 2 年 12 月 12 日に開催された「四国におけるコンクリート教育に関する研究委員会（Web 会議）」について、令和 2 年度に計画されていた「モデル校多度津高校」の活動および第 13 回コンクリート甲子園がコロナ禍により中止になり、令和 3 年度にスライドされたこと、令和 3 年度予算としてモデル校活動費を 10 万円から 15 万円に、コンクリート甲子園への支援費を 5 万円から 10 万円に増額要望することが報告された。また、その他に出席者である林幹事および堀井検査役より情報が提供された。
- ・ 第 9 回幹部会から 2020 年 12 月末までに、コンクリート技士試験報酬金（収入）と ZOOM 使用料 2 回分（支出）が追加されたことを確認した。
- ・ 2021 年 1 月～3 月の収支予算案について、郵便による講習会開催案内が不必要となったため、支出から通信費 20,000 円を削除し 2021 年 3 月末の繰越金予定を 1,197,226 円とすることが承認された。

（3）2021 年度事業計画案および収支予算案について（資料 6～10）

事務局より 2021 年度事業計画案および収支予算案について説明があり、以下のとおり確認した。また、1 月 25 日開催の支部執行委員会に本案を諮り最終決定し本部へ報告することが確認された。

① 2021 年度事業計画案について

- ・ 支部幹部会を対面で 2 回開催する。
- ・ 2020 年度活動報告・収支決算および 2021 年度活動計画案・収支予算案を報告するため、オンライン方式で第 9 回支部執行委員会を開催する。開催時期は内部監査実施後の 4 月下旬から 5 月中旬頃とし、次回支部執行委員会で決定する。また、2022 年 1 月下旬に対面で第 10 回支部執行委員会を開催する。
- ・ 内部監査を以下のとおり対面で実施する。
日 時：2021 年 4 月 17 日（土）11 時 00 分～
場 所：香川県生コンクリート工業組合
出席者：橋本副支部長（甲斐支部長代理）、堀井検査役、事務局
- ・ 総会

コロナ禍のため、対面式の総会を開催しない。なお、第9回支部執行委員会承認後に2020年度活動報告・収支決算および2021年度活動計画案・収支予算案等を総会資料としてHPへ掲載し活動内容を周知する。

- ・ 研究委員会は常設1件、継続2件が確認された。また、林幹事より2018・2019年度に活動した「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」を継続するような内容の委員会を常設として設置したいとの提案があった。これに対し、「最初から常設として設置するのは問題である。」、「前回の委員会の第2期委員会として活動しては」、「2年間の活動で常設委員会としての体制づくりを検討しては」、「広い意味で技術者育成を目的とした委員会としては」等の意見が出され、2年間の活動とする委員会設置については承認された。また、1月25日の執行委員会までにさらに整理し提案することが確認された。
- ・ 2018・2019年度に活動した「四国における新設コンクリート構造物の品質確保の実践に関する研究委員会」の成果報告会を2021年6月1日より1週間の期間でオンデマンド型のオンライン講習会とする。
- ・ 生コンセミナー in 香川を共催する。

② 2021年度収支予算案について

2021年度収支予算案が一部追加し承認された。主な内容は以下のとおり。

- ・ 支部交付金の算出方法が異なり2020年度比約70万円増の2,057,840円とする。
- ・ 継続2件と新規1件の研究委員会の予算を1件当たり25万円の計75万円とする。また、教育に関する研究委員会の予算を35万円とし、モデル校活動費を10万円から15万円にコンクリート甲子園支援料を5万円から10万円に増額する。
- ・ 「11.事業費」に新規科目として「6) リモート関係調査費」を追加し、80万円を計上する。コロナ禍社会での研修会・講習会のあり方、あるいは総会のような大規模な集会の開催方法等を検討することを目的とし、モデル的に外部の専門業者に依頼し実施する活動であり、1月25日の執行委員会において林幹事が活動内容・予算等を整理し提案することが確認された。なお、この事業費には、甲斐支部長から、総会をリモートで開催できないかという意見があり、通常の総会時期よりは遅くなるが、試行的にリモートによる総会開催の可能性の検討を含む。その場合の特別講演は、今年、中止になった日建設計の向野聡彦氏 演題「(仮) 桐朋学園大学諏訪キャンパス1号館（日本建築学会賞）」に願います。

(4) 2021年度四国支部執行部について（資料11, 13, 14）

直前に開催された支部執行部候補者推薦委員会の審議結果について氏家委員長より報告があり、甲斐支部長に答申したことが確認された。

(5) 四国コンクリート技術懇話会について（資料12）

四国コンクリート技術懇話会の 2020 年度は支出が 0 円であることが確認された。

(6) その他 (資料 15)

JCI 本部の代議員選挙結果が事務局より報告された。

以上

(記録者：古田 満広)